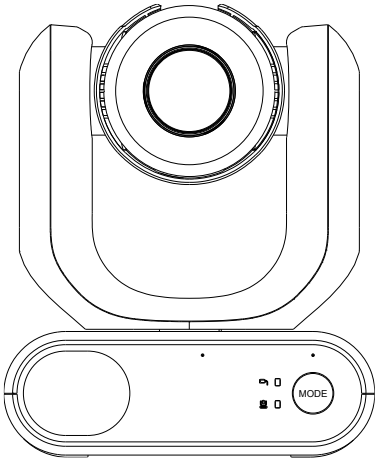
AVer
www.aver.com



MD330U シリーズ

ユーザーマニュアル

MD330U/MD330UI

はじめにお読み下さい

Federal Communication Commission Interference Statement

このデバイスは、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作には、次の 2 つの条件が適用されます。(1)このデバイスは有害な干渉を引き起こしてはなりません。(2)このデバイスは、望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れる必要があります。
この機器はテスト済みであり、FCC 規則のパート 15 に準拠したクラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、住宅設備での有害な干渉に対する合理的な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置で干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は、機器の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます。ユーザーは、次のいずれかの方法で干渉を修正することが推奨されます。
-受信アンテナの向きを変えるか、位置を変更する。
-機器・受信機の設置間隔を広げる。
-受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに機器を接続する。
-販売店または無線/テレビ技術者へ相談する。
FCC 注意:コンプライアンスの責任を負う当事者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、この機器を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。

警告

このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

警告

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従い正しい取り扱いをして下さい。

警告

感電の危険を回避するために、この機器は保護アース付きの主電源にのみ接続する必要があります。

警告

製造元の許可なしにこの装置を改造しないでください。

CAUTION

バッテリーを間違ったタイプに交換すると、爆発の危険があります。
使用済みバッテリーは安全かつ適切な方法で廃棄してください。

警告



この製品から放出される可能性のある危険な光放射。 操作ランプを見つめないでください。 目に害を及ぼす可能性があります。
これはおそらく生成され、危険な光放射を放出する可能性があります。 光を直接見ないでください。 目に害を及ぼす可能性があります。

リモコンに使用する電池の安全性に関する情報

- バッテリーは涼しく乾燥した場所に保管してください。
- 使用済みの電池をゴミ箱に捨てないでください。 使用済みバッテリーは、特別に承認された廃棄方法で適切に廃棄してください。
- バッテリーを長期間使用しない場合は、バッテリーを取り外してください。 電池の液漏れや腐食により、リモコンが損傷する可能性があります。 バッテリーは、承認された廃棄方法で安全に廃棄してください。
- 古い電池を新しい電池と一緒に使用しないでください。
- アルカリ乾電池、標準電池（炭素亜鉛）、充電式電池（ニッケルカドミウム）など、さまざまな種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- −電池を火中に投じないでください。

−バッテリー端子をショートさせないでください。

免責事項

このドキュメントの内容、その品質、パフォーマンス、商品性、または特定の目的への適合性に関して、明示または黙示を問わず、いかなる保証または表明も行われません。 本紙に記載されている情報は、信頼性について注意深くチェックされています。 ただし、不正確な点については責任を負いません。 このドキュメントに含まれる情報は、予告なしに変更される場合があります。
AVer Information Inc.は、この製品またはドキュメントの使用または使用不能に起因する直接的、間接的、特別、偶発的、または結果的な損害について、そのような損害の可能性について知らされていたとしても、いかなる場合も責任を負いません。

商標

「AVer」は、AVer Information Inc.が所有する商標です。ここで説明目的で使用されているその他の商標は、それぞれの会社にのみ帰属します。

著作権

©2022AVerInformationInc. 無断複写・転載を禁じます。 | 2022 年 6 月 6 日
このオブジェクトのすべての権利は AVerInformationInc.に帰属します。
本紙の内容は AVerInformationInc.の書面による事前の許可なしに、いかなる形式または手段によっても複製または送信することは禁じられています。 すべての情報または仕様は、事前の通知なしに変更される場合があります。

告知

仕様は事前の通知なしに変更される場合があります。 ここに含まれる情報は、参照のみを目的としています。

製品印字の記号

付属品を含む本製品の記号は、以下内容を表しています。

	WEEE シンボル この記号は、この製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。 代わりに、廃電気電子機器のリサイクルのために指定された収集場所に廃棄物を引き渡して処分する必要があります。 廃棄物をリサイクルする場所の詳細については、廃棄処理サービスまたは製品を購入したショップにお問い合わせください。
	CE コンプライアンスロゴ このロゴは、製品が欧州連合の調和法に関連するガイドライン/基準に準拠していることを示しています。
	FCC コンプライアンスロゴ このロゴは、製品が連邦通信委員会のコンプライアンス基準に準拠していることを示しています。
	UKCA（UK Conformity Assessed） この記号は、英国市場に出回っている製品が UKCA マーキングの要件を満たしていることを示しています。
	RCM コンプライアンスロゴ このロゴは、製品がオーストラリアの RCM ガイドラインに準拠していることを示しています。
	このロゴは、製品の筐体内に感電の危険をもたらすのに十分な大きさの絶縁されていない「危険な電圧」が存在することをユーザーに警告することを目的としています。
	このロゴは、アプライアンスに付属の資料に重要な操作および保守（サービス）手順が存在することをユーザーに警告することを目的としています。
	中国 RoHS この記号の数字は、通常の使用条件下で危険物質が漏れたり変異したりしない年数を表しています。
	ISO7010-M002 取扱説明書/小冊子を参照してください。
～	交流記号 この記号は、製品の電源入出力が交流であることを示しています。
⎓	直流記号 この記号は、製品の電源入出力が直流であることを示しています。

お問い合わせ

FAQ、テクニカルサポート、マニュアルのダウンロードは下記 URL よりご利用いただけます。

ダウンロードセンター: https://jp.aver.com/download-center
テクニカルサポート: https://jp.aver.com/technical-support

■拠点情報

Headquarters
AVer Information Inc.
https://www.aver.com
8F, No.157, Da-An Rd., Tucheng Dist., New Taipei City 23673, Taiwan
Tel: +886 (2) 2269 8535

USA Branch office
AVer Information Inc., Americas
https://www.averusa.com
668 Mission Ct., Fremont, CA 94539, USA
Tel: +1 (408) 263 3828
Toll-free: +1 (877) 528 7824
Technical support: support.usa@aver.com

Europe Branch office
AVer Information Europe B.V.
https://www.avereurope.com
Westblaak 134, 3012 KM, Rotterdam, The Netherlands
Tel: +31 (0) 10 7600 550
Technical support: eu.rma@aver.com

Japan Branch Office
アバー・インフォメーション株式会社
https://jp.aver.com
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-2-26 立花新宿ビル 7 階
Tel: +81 (0) 3 5989 0290
テクニカル・サポート: VCInfo.JP@aver.com

Vietnam Branch Office
Công ty TNHH AVer Information (Việt Nam)
Tầng 5, 596 Nguyễn Đình Chiểu, P.3, Quận 3, Thành phố Hồ Chí Minh 700000, Việt Nam
Tel: +84 (0)28 22 539 211

使用上の注意

本製品の使用者が本紙の記載内容・手順に従わなかった場合、当社は設置・使用中の事故や損傷について一切の責任を負いません。

製品概要

AVer MD330U シリーズは、医師向けに設計された医療グレードの PTZ カメラです。

患者と物理的に接触することなく医師が操作できる分離可能なカメラヘッドが搭載されています。

静止画/動画撮影により、患者の容態を記録・更新するために活用できます。

本製品は、病院の診察室や同様の医療環境での使用に適しています。

設置および運用担当者へ

本機のハードウェア部品、操作、重要な通知などの必要な情報は、このマニュアルに記載、図解されています。このマニュアルの情報を除き、使用者は特別なスキル、トレーニング、知識は必要ありません。インストール手順とマニュアルの内容をよく読み、正しく安全に操作してください。本機の使用中に問題が発生した場合は、<トラブルシューティング>の章を参照してください。その他のテクニカルサポートについては、当社のテクニカルサポートまで、お問い合わせください。

■ **設置場所に関する警告**

本機は室内専用です。誤動作や操作上の問題を避けるために、下記に該当する場所へ機器を設置・使用しないでください。

- 本機が直射日光に当たる屋外の場所。
- 本機が直接雨や水にさらされる場所。
- 非常に寒い場所または暑い場所（動作温度：0℃～35℃、動作湿度：20%～80%）
- 本機を横向きに設置する必要がある場所
- 海上、沿岸部、または腐食性ガスが発生する場所。
- 振動の強い場所（本機は車両用に設計されていません）。

■ **機器を長期的にご利用いただくための注意**

- 高温多湿の場所で使用しないでください。部品が劣化し、寿命が短くなることがあります。.
- 本機の温度が急激に変化しないようにしてください。冷却ユニットまたは加熱ユニットを本機から遠ざけてください。
- 本機を太陽に向けたまま機器を放置しないでください。

■ **本機を使用時は、コンセントに対して必ず付属電源アダプタ・電源コードを使用してください。**

- 設置の際は、必ず本機の電源を切った状態で設置作業を実施してください。
- 本機はコンセントの抜き挿しが容易な、電源コンセントの近くにに設置してください。
- 電源コードのケーブル長は約 3mです。
- 足で踏まれる、または足に引っ掛かる場所へ電源コードを設置しないでください。

■ **機器の電源オフについて**

- 本機には電源スイッチは搭載されていません。メンテナンスや清掃、緊急事態の場合は電源コンセントから電源コードを引き抜き、無通電の状態で作業を実施してください。

■ **機器の清掃について**

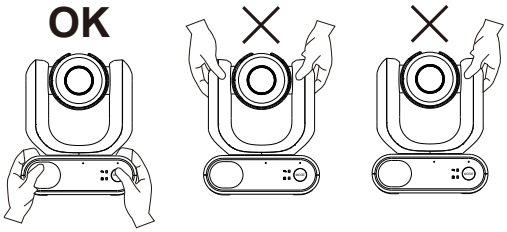
- 外装部が汚れた場合、清掃してください。
- 本機を清掃する前に、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。
- 清掃する際はベンゼン、シンナー、その他の揮発性物質の使用を避けてください。外装部が変色する可能性があります。
- 頑固な汚れは、中性洗剤溶液で軽く湿らせたクロスなどの柔らかい布で拭き取ってください。
- 表面の洗浄には、ベンゼンやシンナー、酸、アルカリ性、研磨性の洗剤、化学洗浄布などの溶剤を使用しないでください。表面が損傷する可能性があります。
- 布で表面をこする際に不必要に強い力を加えないでください。機器が破損する場合があります。

■ **メンテナンスについて**

- 機器を清潔に保つ責任を指定し、定期的に清掃してください。
- 本機を清掃する前に、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。
- 定期的なメンテナンスにより安全性と衛生状態を維持できます。カメラ本体、カメラヘッド、リモコン、ケーブルをすべて確認してください。
- 機器の表面が汚れた場合は、本紙の内容に従い機器を清掃してください。

■ **機器を設置・移動する際の注意**

- 底部の台座部分は必ず両手で持ってください。
- カメラヘッドやカメラヘッドホルダーをつかまないでください。



■ **本機の廃棄**

- 機器を破棄する場合は電源を切り、適切な手順で廃棄してください。
- 本機・付属品を廃棄する際は、使用する地域または国の法律および関連する病院の環境汚染に関する規制に従い機器を廃棄する必要があります。

目次

はじめにお読み下さい 2

お問い合わせ 5

使用上の注意 6

製品概要 1

パッケージ同梱物 1

オプション販売品 1

製品について 2

製品の各部名称 2

状態表示 LED 3

パン・チルト動作範囲 3

本体寸法 4

動作モードの切替 5

機器の設置 6

装着モードでの設置 6

カメラ搭載端子と各デバイスとの接続例 7

操作リモコン 9

カメラの設定 10

OSD メニュー 10

IP アドレス設定 10

固定 IP 10

DHCP 11

OSD メニュー階層 12

Web 設定 14

カメラの Web 管理画面にアクセスする 14

AVer IPCam Utility を使用する場合 14

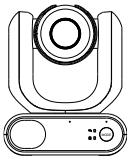
AVer PTZ Management を使用する場合 16

ライブビュー 17

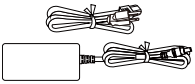
カメラ制御 17
プリセット 18
カメラ設定 19
露出 19
Image Process 画像処理 20
ビデオ/オーディオ 21
システム 23
仕様 25
トラブルシューティング 27
追加資料 28
VISCA RS-232 制御　コマンドテーブル 28
VISCA over IP　設定 32
CGI　コマンドリスト 33

製品概要

パッケージ同梱物



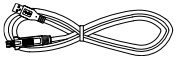
カメラ本体



電源アダプタ
電源コード



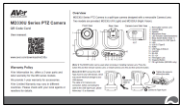
赤外線リモコン



USB 3.0 ケーブル
Type-B/Type-A
（約 1.5m）



1/4 インチ-20 L=7.5mm
(x2) **



QR コードカード

*電源コードは、販売する国の標準電源コンセントによって異なります。
**ネジは、ユニットを平らな面に取り付けるために使用できます。

オプション販売品

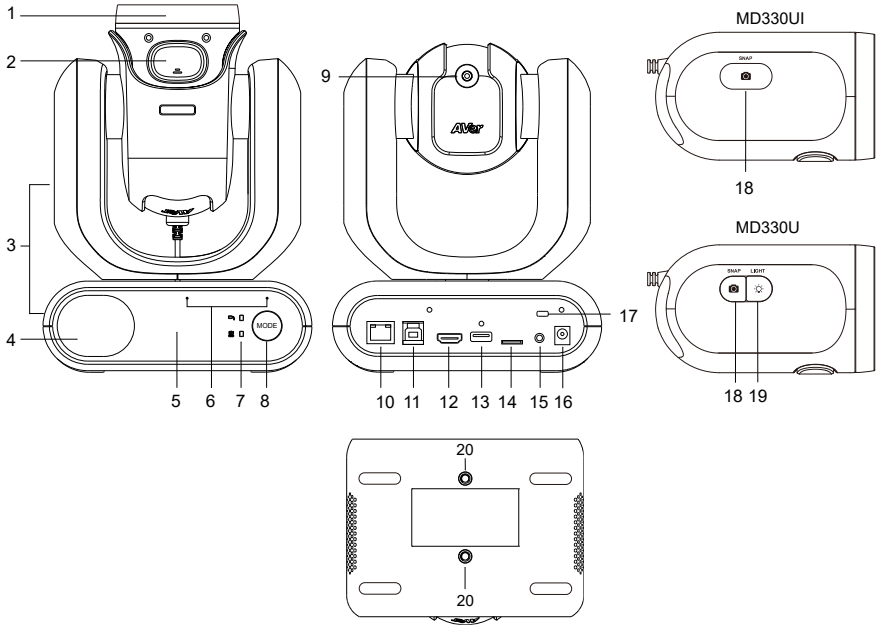


RS-232 変換アダプタ
（3.5mm /D-Sub 9）

製品について

MD330U シリーズは、取り外し可能なカメラヘッドを搭載した医療グレードの PTZ カメラです。
MD330U（フィルライト）と MD330UI（ナイトビジョン）の 2 つのモデルがあります。
MD330U はカメラヘッドの左側に撮影ボタンと照明ボタンを搭載しています。
MD330UI はユーザーが静止画を撮影するための撮影ボタンのみを搭載しています。

製品の各部名称



1. カメラヘッド(着脱可)
2. 取り外しボタン
3. カメラ本体
4. 内蔵スピーカー
5. 赤外線センサー
6. 内蔵マイク
7. 状態表示 LED
   - ヘッド分離中/装着中
8. モード切替ボタン（注 2）
9. USB Type-A ケーブル
10. LAN 端子
11. USB 3.0 端子(Type-B)
12. HDMI 出力端子
13. USB 端子 Type-A（注 1）
14. microSD 端子（32GB/SDXC）
15. RS-232 端子
16. DC 12V 電源差込口
17. ケンジントンロック取付穴
18. 撮影ボタン
19. 照明ボタン
20. ネジ穴（Note 3）

ネジ寸法: 1/4 インチ"-20 L=7.5mm（製品付属）

[注]

1. **USBTypeA 端子は、必ずカメラヘッドとの接続にのみ使用してください。**
   別の USB デバイスを接続した場合、機器故障や USB デバイスの故障の原因となります。
2. モード切替ボタンは、カメラヘッドの取り外しまたは取り付け時に使用します。
3. 付属のネジを使用して、カメラユニットを平らな板に固定することができます。

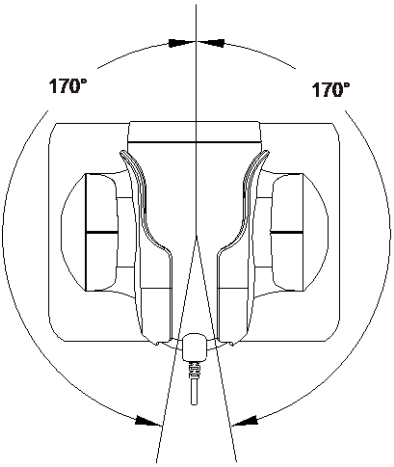
状態表示 LED

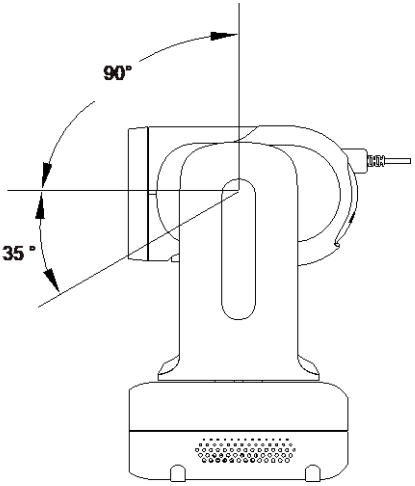
カメラ本体の前面に2つの状態表示 LED が搭載されています。

は分離モード は装着モードの.表示 LED になります。

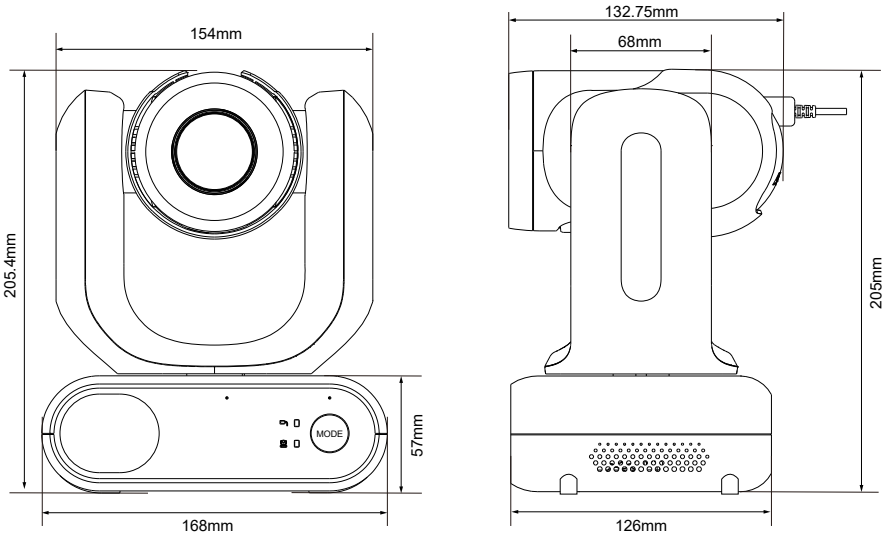
LED の状態	機器の状態
+ オレンジ点灯	カメラ起動中
のみ オレンジ点灯	スタンバイ状態
のみ 青点灯	装着モード動作中
のみ オレンジ点滅	プライバシーモード・マイクミュート状態
のみ 青点灯	分離モード動作中
紫点滅	ファームウェア更新中

パン・チルト動作範囲



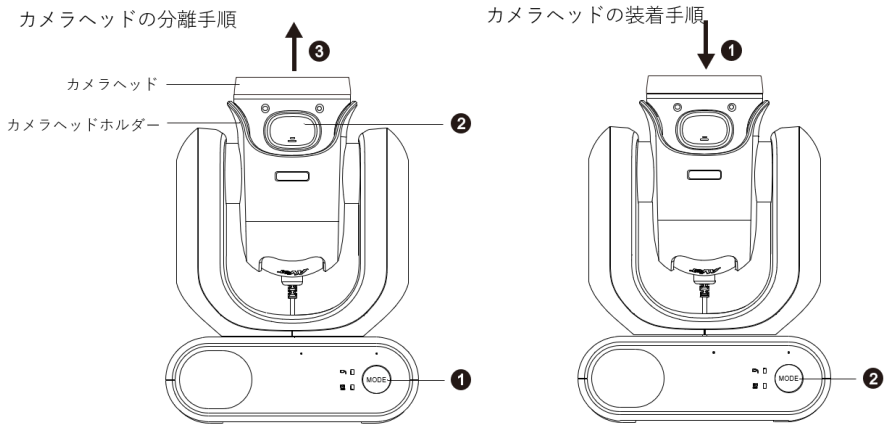


本体寸法



動作モードの切替

モード切替ボタンは、カメラヘッドを取り外して静止画を撮影、カメラヘッドを元に戻す場合に使用します。



カメラを分離モードで使用するには

1. モード切替ボタンを押して、状態表示 LED を装着モードから分離モードに切り替えます。
   カメラヘッドが自動的に上方向に回転します。
2. 取り外しボタンを押します
3. カメラヘッドを持ち上げて、使用します。

カメラを装着モードに戻すには:

1. カメラヘッドが正しい位置に取り付けられていることを表すカチッという音が聞こえるまで、カメラヘッドをカメラヘッドホルダーに戻します。
2. モード切替ボタンを押して状態表示 LED を分離モードから装着モードに切り替えます。

機器の設置

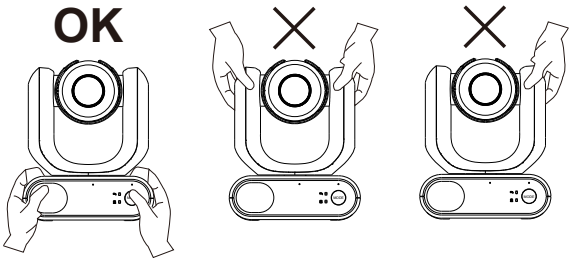
装着モードでの設置

カメラを机に置くか、付属ネジを使用してカメラをモニタースタンドの板に取り付けることができます。

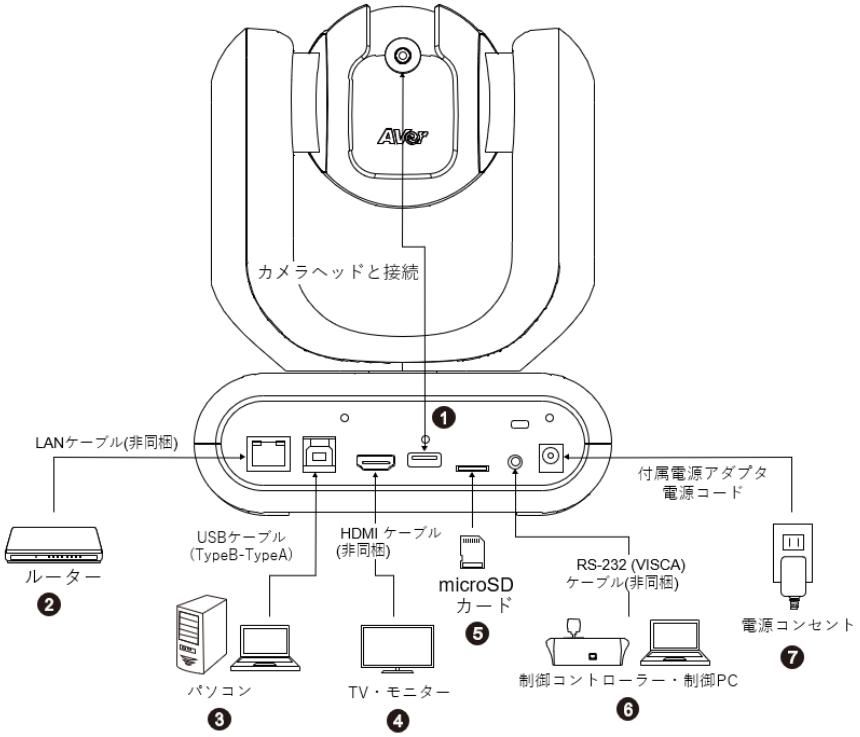
- カメラユニットを水平な場所に設置してください。 カメラが揺れたり落下したりしないよう安定した場所に設置してください
- 接続されているケーブルが引っ張られる状態にならないように注意してください。ユニットが落下する可能性があります。

[注] カメラを移動・設置する場合は、必ず下部の台座部分を両手で持ち運んでください。

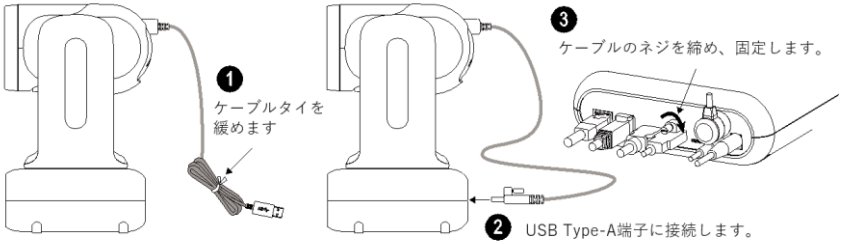
カメラヘッドやカメラヘッドホルダーをつかまないでください。故障の原因となります。



カメラ搭載端子と各デバイスとの接続例



1. カメラヘッドの接続：USB Type-端子は、カメラヘッドへの接続にのみ使用できます。 USBType-A 端子にカメラヘッド以外の USB デバイスに接続しないでください。機器故障の原因となる場合があります。
   [注] ケーブルはカメラヘッド接続用のため、USB Type-A ポートに接続する前に、まずケーブルタイを緩めてから USBType-A ポートに接続してください。 最後に、ネジを締めてケーブルを固定します。

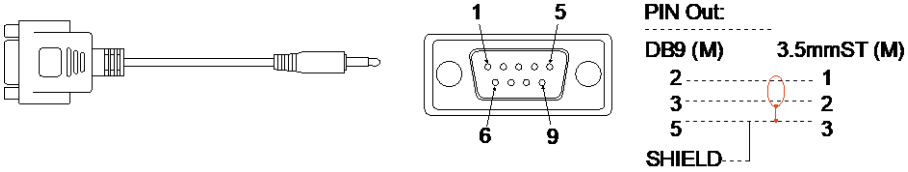


2. **LAN 端子:** LAN 端子を使用し、カメラを IP ネットワークに接続できます。（注 1）
3. **USB 端子:** Skype や Teams などの他のビデオ会議ソフトウェアを使用する場合、カメラをパソコンに接続しカメラ映像をビデオ出力できます。（注 1）
4. **ビデオ出力端子:**カメラをテレビまたはモニターに接続して、ビデオ出力を表示します。（注 1）
5. **microSD 端子:** microSD カードをカードスロットに挿入します。 キャプチャした画像や記録を microSD カードに保存できます。（注 1 注 2）
6. **RS-232 端子:** カメラをジョイスティックまたはラップトップに接続して、カメラを制御します。（注 1 注 3）
7. **電源差込口:** 付属の電源アダプターと電源コードを使用し、カメラを電源コンセントに接続します。 ユニットの電源を入れる前に、カメラヘッドケーブルが USB Type-A ポートに接続されていることを確認してください（手順 1 を参照）。

[注]

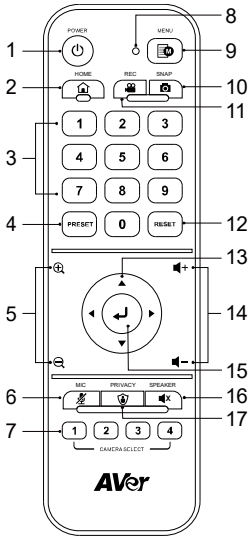
1. アナログおよびデジタルインターフェースに接続された機器は、使用する国で医療機器用として認定された IEC 規格（データ処理機器の場合は IEC 60950、ビデオ機器の場合は IEC 60065、実験機器の場合は IEC 61010-1、および IEC 60601-1）に準拠する必要があります。）また、機器構成の全ては、IEC60601-1 のシステム要件に準拠する必要があります。 追加の機器を信号入力部分または信号出力部分に接続するすべての機器が医療システムを構成するため、IEC60601-1 のシステムの要件に準拠する責任があります。 本製品は、IEC60601-1 認定機器および IEC60XXX 認定機器との排他的相互接続用です。 規格に準拠されているか疑わしい場合は、技術サービス部門または最寄りの代理店にご相談ください。
2. 静止画の撮影または記録機能を使用する場合は microSD カードをカードスロットに挿入してください。 microSD カードにアクセスするには、<システム>の章の大容量記憶装置で詳細を確認してください。
3. RS-232 接続の場合、オプションで RS-232 アダプター（3.5mm から D-Sub 9 ピン）を購入できます。 PIN の定義は下記の通りです。

RS-232 Adapter (3.5mm to D-Sub 9-pin)



操作リモコン

リモコンには単 4 電池 2 本が必要です。 使用前に、電池が正しく取り付けられていることを確認してください。



Model: LY033

Name	Function
1. Power	スタンバイモードのオン/オフが切り替え
2. Home	カメラをホームポジションに移動
3. Number Buttons	■ ボタン 0～9 を押して、設定されたプリセット位置に移動します。 ■ ボタン 0～9 を使用して、プリセット位置 0～9 を設定します。
4. Preset	プリセット、数字、方向ボタンを使用して、プリセット位置を設定します。 方向ボタンを使用して、位置をナビゲートします。 必要に応じて、「ズーム+」または「ズーム−」ボタンを使用して、画像をズームイン/ズームアウトします。 a. b。 プリセットを押してから数字ボタン（0～9）を押して、このプリセット位置を保存します。
5. Zoom +/−	カメラ映像のズームイン・ズームアウト
6. MIC	マイクのミュート・ミュート解除 切替
7. Camera Select	操作するカメラを選択してください。 カメラ ID を設定するには、<OSD メニューツリー>の章のカメラセレクターを参照してください。
8. Remote Control LED	リモコンのボタンを押すと、LED が赤く点灯します。
9. Menu	OSD メニューを表示します。
10. Snap	静止画の撮影（撮影画像は microSD に保存）
11. Rec	動画の撮影（（撮影動画は microSD に保存））
12. Reset	設定されたプリセット位置を削除します。 リセットボタンと数字ボタンを使用します。
13. Direction Buttons	カメラの位置を調整します.
14. Volume +/−	スピーカーの音量を調整します
15. Enter	OSD メニュー上で選択を行います。
16. Speaker	スピーカーのオンオフ切替.
17. Privacy	プライバシーモード切替。 カメラがプライバシー位置に移動し、マイクがオフになります。

カメラの設定

OSD メニューまたはカメラの Web インターフェイスを使用して、カメラ設定を構成できます。

OSD メニュー

OSD メニューを使用するには、HDMI ケーブルを使用してカメラをモニタに接続し、付属リモコンを使用して OSD メニューの操作を行います。

リモコンのメニューボタンを押して OSD メニューを表示し、▲、▼、◂、▸を使用して項目を選択し、↵を押して決定します。



IP アドレス設定

固定 IP

1. リモコンのメニューボタンを押して、OSD メニューを表示します。
2. [ネットワーク]>[静的 IP]に移動します。

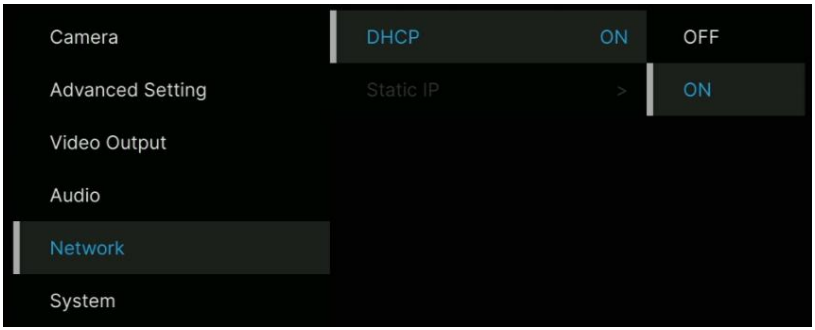
[注]固定 IP を設定する前に DHCP をオフにしてください（ネットワーク> DHCP>オフ）

3. IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスク、および DNS を選択します。 数字ボタンを押して使用し、値を入力します。
4. ↵ボタンを押し、設定を反映します。

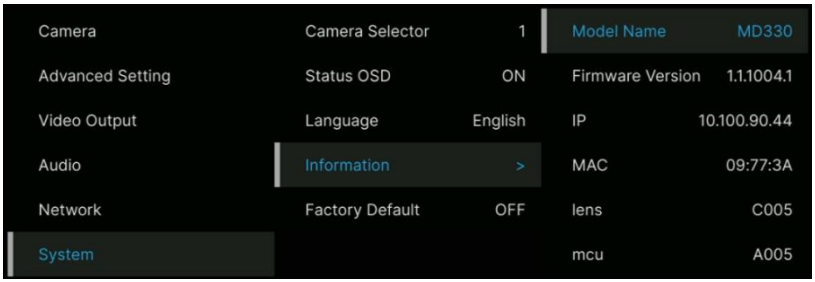


DHCP

1. リモコンのメニューボタンを押して、OSD メニューを表示します。
2. [ネットワーク]>[DHCP]>[オン]を選択します。
3. ↵ボタンを押し、設定を反映します。 .



4. DHCP をオンにした後、[システム]> [情報]から、IP アドレスを表示できます。



OSD メニュー階層

階層1	階層2	階層3	階層4
カメラ	露出モード	フルオート	露出値/ゲインリミットレベル/スローシャッター
		シャッター優先	露出値/シャッタースピード/ゲイン制限レベル
		アイリス優先	露出値/アイリスレベル/ゲインリミットレベル/スローシャッター
		マニュアル	アイリスレベル/シャッタースピード/ゲインレベル
	ホワイトバランス	自動	–
		ATW	–
		屋内	–
		屋外	–
		ワンプッシュ	–
		マニュアル	R ゲイン:0–255 B ゲイン:0–255
	パンチルトズーム	プリセット速度	5–200
		プリセット精度	オンオフ
		センサーズーム	オンオフ
		センサーズーム制限	x2
		パンスピード	16–24
		傾斜速度	16–24
	ノイズフィルター	オフ/低/中/高	
	彩度	0～10	–
	コントラスト	0–4	–
	シャープネス	0–3	–
	ミラー	オンオフ	–
	フリップ	オンオフ	–
詳細設定	コントロール	タイプ	RS–232
		プロトコル	VISCA
		カメラアドレス	1–7
		ボーレート	2400 / 4800 / 9600 / 38400
	IR カットフィルター*	デイ/ナイト/オート	–

＊　放射線障害を防ぐため、夜間モードで IR LED をオンにするときは、IRLED と人間の目との距離を 1 メートル以上に保つことをお勧めします。

階層1	階層2	階層3	階層4
ビデオ出力	電源周波数	50Hz / 59.94Hz / 60Hz	–
	ビデオ解像度	60Hz: 1080p/60, 1080p/30, 720p/60, 720p/30 50Hz: 1080p/50, 1080p/25, 720p/50 59.94Hz: 1080p/59.94, 1080p/29.97, 720p/59.94	–
オーディオ	オーディオ入力	エコーキャンセル	オンオフ
		騒音抑制	オフ/NR/ NR + BF/NR 強/NRDSP
		ビームフォーミング	30 / 50 / 70 / 90 / 110 / 130
		音量	0–10
	音声出力	出力タイプ	スピーカー/ HDMI / 両方
		出力音量	0–10
通信網	DHCP	オンオフ	–
	固定 IP	IP アドレス/ゲートウェイ/ネットマスク/DNS	–
システム	カメラ選択**	1–4	–
	ステータス OSD***	オン・オフ	
	言語	英語/繁中/日本語	–
	情報	モデル名/ファームウェアバージョン/IP/MAC/レンズ/MCU	–
	工場出荷時の設定	オンオフ	–

**リモコンを使用するためにカメラ ID1–4 を設定します。 〈リモコン〉の章の No.7 を参照してください。

***ステータス情報（プリセットの保存、プリセットの呼び出し、プリセットのキャンセルなど）をカメラ映像に表示します。

Web 設定

IP ネットワーク経由で、カメラの管理画面にアクセスすることができます。

カメラの Web 管理画面にアクセスする

カメラの Web インターフェイスにアクセスするには、AVerIPCam ユーティリティまたは AVerPTZ 管理ソフトウェアを使用してカメラの IP アドレスを確認します。

AVer IPCam Utility を使用する場合

IPCamユーティリティインストーラを使用してカメラのIPアドレスを見つけるには、以下の手順に従います。

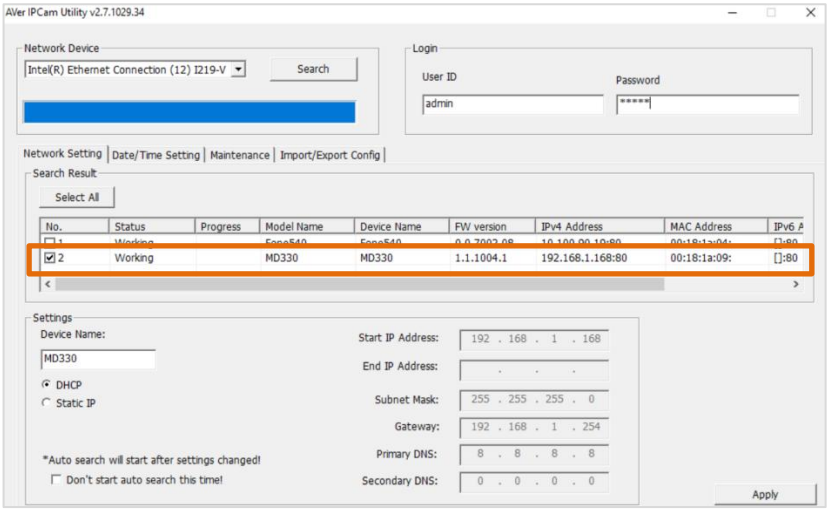
1. https://www.aver.com/download-centerからIPCamUtilityをダウンロード、インストールします。

2. [Search]をクリックすると、ネットワーク上の使用可能なカメラデバイスがリスト表示されます。

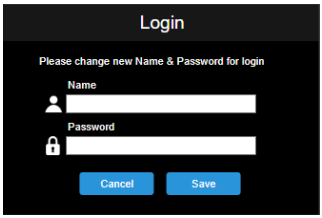
3. 表示リスト内の設定するカメラを選択し、カメラ情報を[Setting]のフィールドに表示します。【注意】カメラのデフォルトネットワークは固定IP（192.168.1.168）に設定されています。

デフォルトID/パスワードはadmin/adminです。

DHCPに設定する場合は、[login]フィールドにID /パスワードを入力し、表示リスト内の設定を行うカメラを選択し、[DHCP]を選択して、[Apply]ボタンをクリックします。



4. Web管理画面にアクセスするには、[IPv4アドレス]列のIPアドレスをダブルクリックします。
初回ログイン時、IDとパスワードを変更するためのウィンドウが表示されます。



5. 新しいID/パスワードでログインすると、カメラのWeb管理画面が表示されます。 詳細については、<ライブビュー>の章を参照してください。

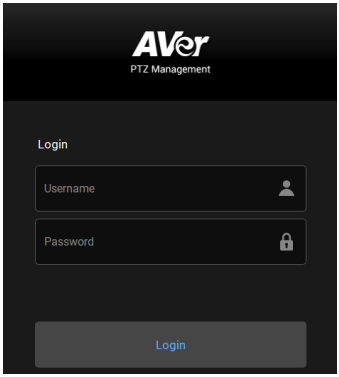


[注]IPCamユーティリティがカメラを見つけられない場合は、以下を確認してください。
1.カメラのイーサネット接続が適切に接続されていることを確認してください。
2.カメラとPC(IPCamUtility)は、同じLANセグメント上で接続されている必要があります。

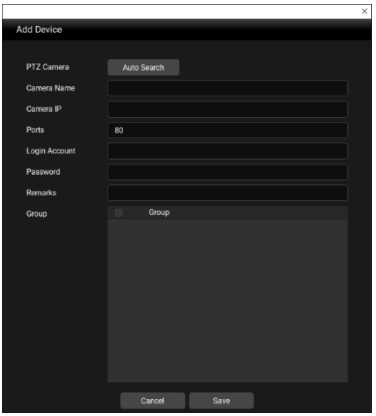
AVer PTZ Management を使用する場合

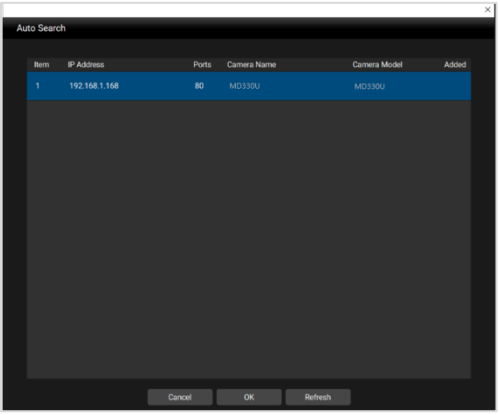
AVer PTZ Managementを使用してカメラのIPアドレスを見つけるには、以下の手順に従います。

1. AVer PTZ Management をダウンロード・インストールします。 https://www.aver.com/download-center
2. ユーザーID とパスワードを設定した後、ソフトウェアにログインします（デフォルトのユーザー名/パスワード：admin / admin）。



3. [設定]> [追加]をクリックし、[自動検索]をクリックします。 パソコンと同一 LAN に接続されているカメラがリスト表示されます。





4. カメラをクリックし、カメラ ID とパスワードを入力して、カメラをデバイスリストに追加します（デフォルトの ID/パスワードは admin/ admin です）。 [Web に移動]ボタンをクリックして、カメラの Web 管理画面にアクセスします

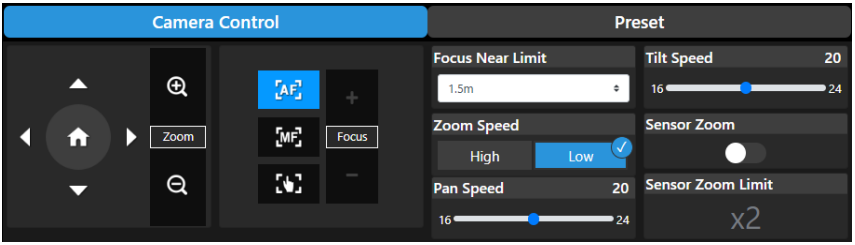
ライブビュー

このページを使用して、カメラを制御し、プリセット機能を操作できます。



カメラ制御

[カメラコントロール]タブをクリックして、操作用の下のパネルを表示します。



PTZ 操作

メニュー上の , , , ボタンをクリックしカメラの PTZ 操作を行います。調整する際のパン・チルト速度を変更することができます。

ボタンを使用し、カメラのズームイン・ズームアウトを行います。センサーズーム制限は、OSD メニューの[カメラ]>[パンチルトズーム]>[センサーズーム制限]で変更できます。

ボタンをクリックすると、カメラホームポジションに戻ります。

フォーカス

オートフォーカス ( ):クリックしてオートフォーカスを実行します。

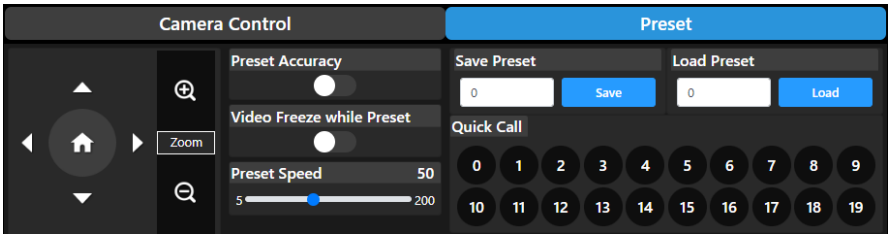
手動フォーカス ( ):クリックして手動でフォーカスを調整します。 フォーカス+ボタンとフォーカス-ボタンを使用してフォーカスを調整できます。

ワンプッシュフォーカス ( ):クリックすると、フォーカスが 1 回自動的に調整されます。

フォーカス距離制限: フォーカスをあわせる距離制限を設定します。

プリセット

[プリセット]タブをクリックして、下のパネルを表示します。 プリセット位置を設定および操作できます。



プリセット位置を設定するには:

1. ライブビューページで[プリセット]タブを選択します。
2. , , , , , ボタンを使用し、登録したい位置へカメラ位置を調整します。
3. [プリセットの保存]列にプリセット番号(0～255)を入力し、[保存]をクリックして位置を保存します。
4. 手順 2 と 3 を繰り返し、プリセット位置を設定します。

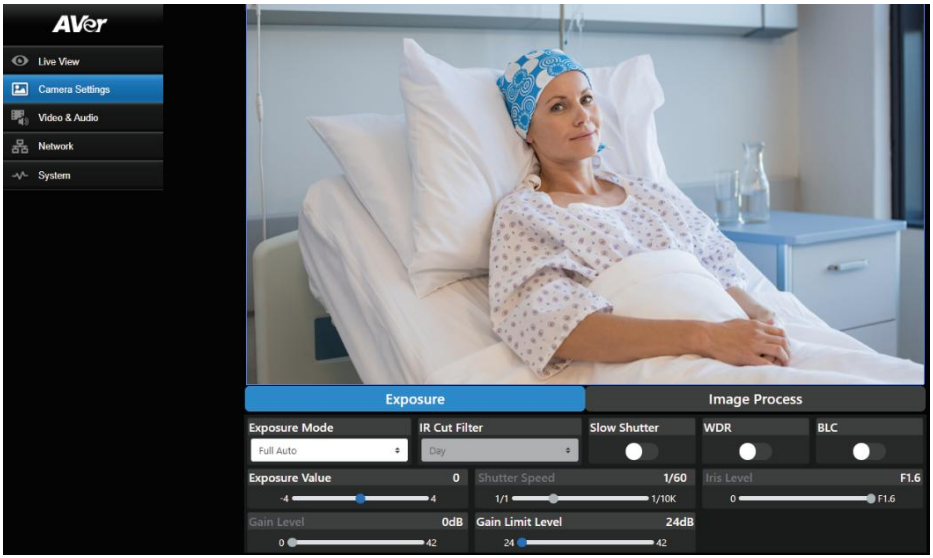
プリセット位置を呼び出すには

1. [プリセットのロード]列にプリセット番号(0～255)を入力するか、[クイックコール]セクションでプリセット番号(0～19)をクリックします。
2. [ロード]をクリックすると、カメラがプリセット位置に移動します。

プリセット位置に移動を操作する場合、オプションでプリセット速度を調整したり、プリセット機能中のビデオフリーズを有効/無効にすることができます。

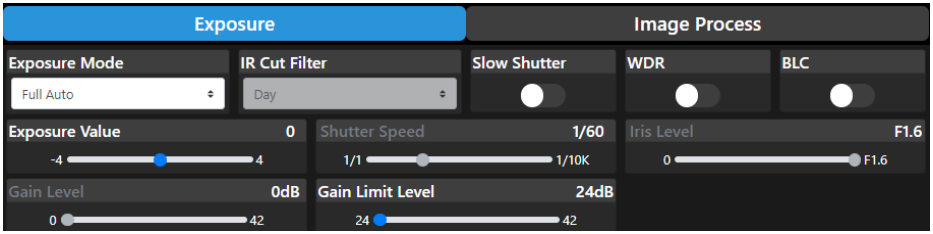
- プリセット精度:この機能を有効にすると、セットアッププリセット位置の位置決め精度が最適化されます。
- プリセット付きビデオフリーズ:この機能を有効にすると、ある位置から別の位置に移動するときに、カメラはパスに沿ったビューを表示しません。 カメラは位置のビューのみを表示します。
  プリセット速度:プリセット速度を調整します。

カメラ設定



露出

[露出]タブをクリックして、構成用の下のパネルを表示します。



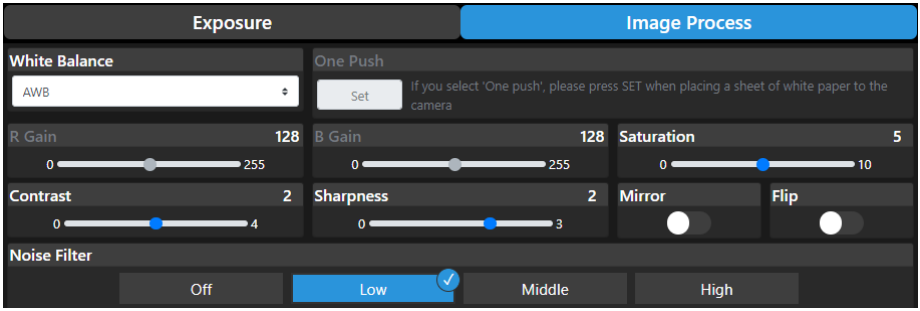
- 露出モード:オプションには、フルオート、アイリス優先、シャッター優先、手動が含まれます。 露出モードを選択し、オプションで露出値、ゲインレベル、シャッタースピード、ゲイン制限レベル、アイリスレベル、および BLC の値を調整します。
- IR カットフィルター:この機能は、ナイトビジョンモデルでのみ使用できます。 カメラのデイモード、ナイトモード、または自動モードを選択して、IR カットフィルターのオン/オフを自動的に切り替えます。 IRLED はナイトモードで点灯します

[注]放射線障害を防ぐため、夜間モードで IR LED をオンにするときは、IRLED と人間の目との距離を 1 メートル以上に保つことをお勧めします。

- スローシャッター:機能を有効/無効にします。
- WDR:機能を有効/無効にします。

Image Process 画像処理

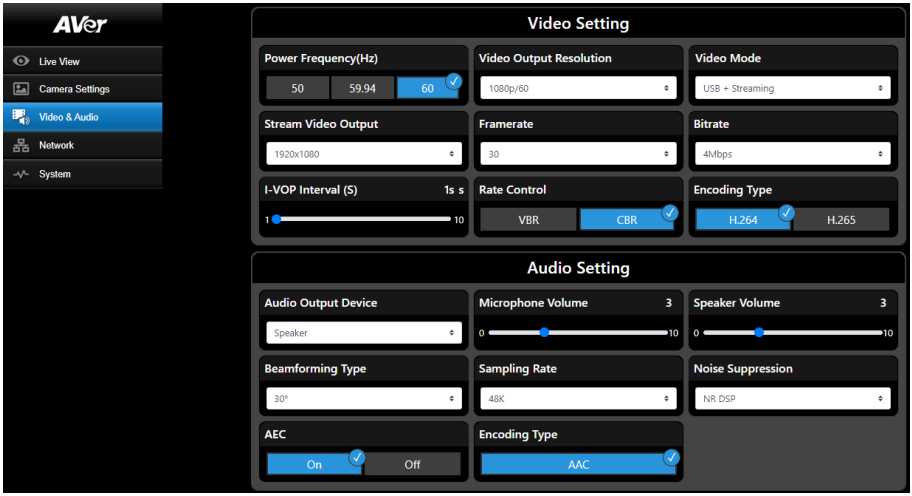
[画像処理]タブをクリックして、下の設定項目を表示します。



- ホワイトバランス:オプションには、AWB、ATW、屋内、屋外、ワンプッシュ、手動が含まれます。 [手動]が選択されている場合は、R ゲインと B ゲインを手動で調整します。 ワンプッシュが選択されている場合、カメラレンズの前に白い紙を置くときに、ワンプッシュフィールドの設定ボタンをクリックします。
- 彩度:値を調整します。
- コントラスト:値を調整します。
- シャープネス:値を調整します。
- ミラー:左右反転の有効・無効を選択します。
- フリップ:上下反転の有効・無効を選択します。
- ノイズフィルター:オフ、低、中、高を選択します。

ビデオ/オーディオ

このページでビデオとオーディオの設定を構成できます。



【動画設定】

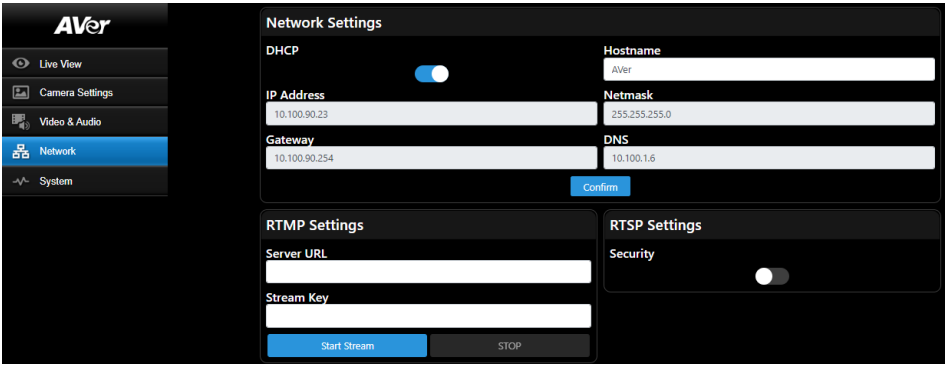
- 電源周波数：お住まいの地域に基づいて、50Hz、59.94Hz、または 60Hz を選択します。
- ビデオ出力解像度：ビデオ出力デバイスに表示する解像度を選択します。
- 60Hz：1080p / 60、1080p / 30、720p / 60、720p/30。
- 50Hz：1080p / 50、1080p / 25、720p/50。
- 59.94Hz：1080p / 59.94、1080p / 29.97、720p/59.94。
- ビデオモード：ストリームのみ、USB のみ、または USB+ストリーミング。
- ストリームビデオ出力：ライブビューでストリーム解像度を選択します。オプションには、3840x2160、1920x1080、1280x720、640x480、または 640x360 が含まれます。
- フレームレート：ライブストリームのフレームレートを選択します-電源周波数 59.94Hz または 60Hz の場合は 1、5、15、20、または 30。電源周波数 50Hz の場合は 1、5、15、20、または 25。
- ビットレート：512kbps、1Mbps、2Mbps、4Mbps、8Mbps、16Mbps、32Mbps または自動。
- I-VOP 間隔（S）：スクロールバーを移動して値を設定します-1 秒から 10 秒。
- レート制御：VBR または CBR を選択します。
- エンコーディングタイプ：H.264 または H.265 を選択します。

【オーディオ設定】

- オーディオ出力デバイス：オーディオ出力のオーディオソースを選択します。スピーカー、HDMI、またはその両方。
- マイクの音量：マイクの音量を調整します。
- スピーカーの音量：スピーカーの音量を調整します。
- ビームフォーミングタイプ：30° 、50° 、70° 、90° 、110° 、または 130° から選択します。
- サンプリングレート：8K、16K、24K、32K、44.1K、または 48K から選択します。
- ノイズ抑制：オフ、NR、NR + BF、NR ストロング、または NRDSP から選択します。
- AEC：オンまたはオフを選択します。
- エンコーディングタイプ：AAC を選択します。

ネットワーク

このページでネットワーク設定を構成できます。



- ホスト名：デフォルトのホスト名は AVer です。他のデバイスに表示されるホスト名を変更できます。
- DHCP：ネットワークを DHCP または IP に設定できます。
- DHCP：DHCP ボタンを有効にします。カメラには、関連する IP 設定が自動的に割り当てられます。[確認]をクリックして設定を保存します。
- 静的 IP：DHCP ボタンを無効にし、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、および DNS を手動で入力します。 [確認]をクリックして設定を保存します。
- RTMP 設定：カメラストリームをブロードキャストプラットフォームに転送するように RTMP 設定を構成します。 YouTube。 RTMP 設定をセットアップするには：

  1.使用する放送プラットフォームのサーバーURL とストリームキーを入力します。 RTMP サーバーの URL とストリームキーを取得するために使用するブロードキャストプラットフォームの説明を参照してください。

  2. [ストリームの開始]をクリックすると、カメラストリームが放送プラットフォームに転送されます。

  3.ブロードキャストを停止するには、[停止]をクリックします。
- RTSP 設定：RTSP ストリームを使用して、VLC、PotPlayer、QuickTime などのアプリケーションでカメラストリームを表示するように RTSP 設定を構成します。 RTSP を有効にするには：

  1.[セキュリティ]トグルボタンを有効にします。

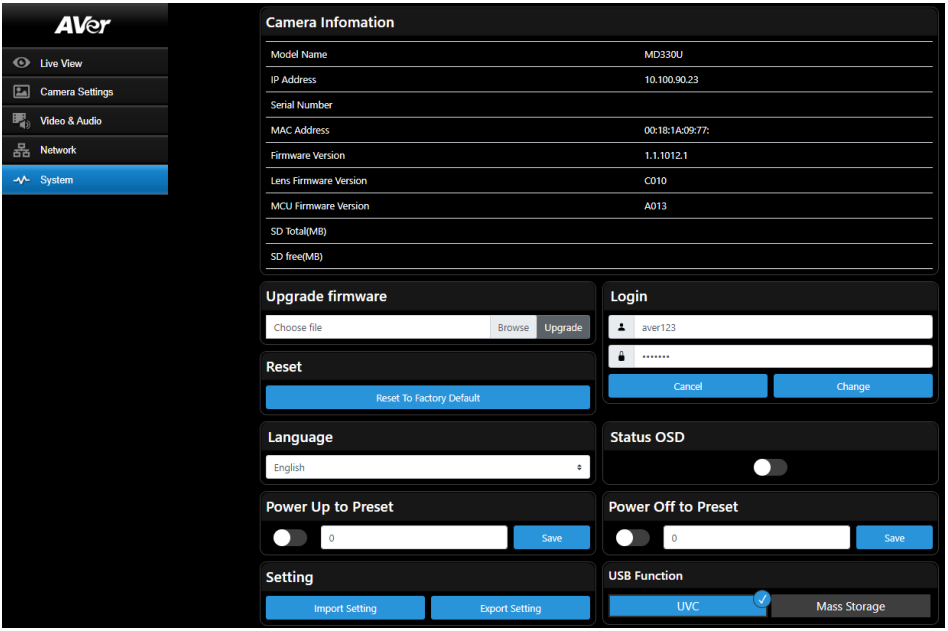
  2.RTSP（例：rtsp：//192.168.1.100/live_st1）とカメラの ID/パスワードを入力します。

  RTSP URL：rtsp：//[カメラの IP アドレス]/ live_st1

  ID /パスワード：Web ログイン ID/パスワードと同じです。

システム

このページでは、システム情報を表示したり、いくつかのシステム設定を構成したりできます。



- カメラ情報：システム情報を表示します。
- ファームウェアの更新：以下の手順に従い、ファームウェアをアップグレードします。
  1.https://www.aver.com/download-center/から最新のファームウェアをダウンロードします。
  2. Web ページで、[システム]>[ファームウェアのアップグレード]へ移動します。
  3.[参照]をクリックしてダウンロードしたファームウェアのファイルを選択します。
  4. [更新]をクリックして、ファームウェアのアップグレードを開始します。
  5.アップグレードが完了したら、ブラウザを更新します。
- リセット：[工場出荷時のデフォルトにリセット]をクリックしてすべての値をクリアし、カメラを工場出荷時のデフォルト値にリセットします。
- ログイン：デフォルトのログイン ID とパスワードは admin/admin です。ログイン ID とパスワードを変更するには、新しいログイン ID とパスワードを入力し、[変更]をクリックします。
- 言語：WebUI 言語を変更します。
- ステータス OSD：ビデオ映像に表示されるステータスを有効/無効にします。プリセット（プリセットの保存、プリセットの呼び出し、プリセットのキャンセル）機能を操作すると、ステータスがビデオ映像に表示されます。
- 電源投入時プリセット呼出：この機能が有効の場合、カメラの電源投入後、カメラは設定されたプリセット位置に移動します。この機能を設定するには、ボタンをオンに切り替え、プリセット位置を設定して、[保存]をクリックします。この機能を有効にする前に、プリセット位置が事前設定されていることを確認してください。

- 電源オフ時プリセット呼出：この機能が有効の場合、カメラの電源をオフにすると、カメラは設定されたプリセット位置に移動します。この機能を設定するには、ボタンをオンに切り替え、プリセット位置を設定して、[保存]をクリックします。この機能を有効にする前に、プリセット位置が事前設定されていることを確認してください。
- 設定：[設定のインポート]をクリックして、カメラ構成をインポートします。 [設定のエクスポート]をクリックして、カメラ構成をエクスポートします。
- USB 機能：UVC または外部ストレージを選択します。
- UVC：USB ケーブルを使用してカメラ映像を使用するには、UVC を選択します。
- 外部ストレージ：この機能は、microSD カード（最大 32GB）が microSD カードスロットに挿入されている場合にのみ使用できます。 外部ストレージを選択した場合、microSD カードに保存された静止画・動画を表示・コピーできます。

  1.付属の USB3.0Type-B-Type-A ケーブルを使用して、カメラをコンピューターに接続します。

  2. Web ページで、[システム]>[USB 機能]に移動し、外部ストレージを選択します。

  3.これで microSD カードにアクセスできます。

仕様

カメラ	
イメージセンサー	1 / 2.8 ″Exmor CMOS
効果的な画像要素	8 メガピクセル
出力解像度	4K/30 (IP/UVC), 1080p/50, 1080p/30, 1080p/29.97, 1080p/25, 1080i/60, 1080i/50, 720p/60, 720p/59.94, 720p/50
最小照明	0.7 ルクス（IRE50、F1.6、30fps）
S/N 配給	≥ 50dB
利得	自動、手動
シャッター速度	1 / 1～1/10,000 秒
露出制御	自動、手動、優先 AE（シャッター、IRIS）、BLC、WDR
ホワイトバランス	自動、手動
光学ズーム	最大 30 倍
視野角	DFOV：74.8° （ワイド）から 2.7° （テレ） HFOV：67.0° （ワイド）から 2.4° （テレ） VFOV：39.8° （ワイド）から 1.4° （テレ）
焦点距離	f = 4.3 mm（ワイド）から 129 mm（テレ）
絞り（アイリス）	F = 1.6（ワイド）から 4.7（テレ）
最小作動距離	ワイド：0.01 m、テレ：1.2 m
パン/傾斜角度	パン：±170° 、チルト：+90° /−35°
パン/チルト速度（手動）	パン：0.1° ～100° /秒、チルト：0.1° ～100° /秒
プリセット速度	パン：200° /秒、チルト：200° /秒
プリセット位置	10（IR）、256（RS-232 / IP）
カメラ制御-プロトコル	VISCA（RS-232 / IP）、PELCO-D＆PELCO-P（RS-232）、CGI（IP）
画像処理	ノイズリダクション（2D / 3D）、フリップ、ミラー
電力周波数	50Hz / 59.94Hz / 60Hz
音声	
スピーカー	本体内蔵
マイクロフォン	本体内蔵
AI ノイズリダクション	搭載(AI によるノイズリダクション)
インターフェース	
ビデオ出力	HDMI, IP, USB
オーディオ出力	HDMI, IP, USB
microSD カードスロット	最大 32GB / SDXC

General	
電力要件	100-240V AC～～12V DC 3.34A ※付属の電源アダプター（GSM40A12）は、MEAN WELL Enterprises Co.、Ltd.製でクラスⅠに分類されています。 **電源は MEEQUIPMENT の一部として指定されています。
電源入力	12V DC 3A
消費電力	36W
寸法（W x H x D）	168 x 205 x 126 mm
正味重量	1.65kg
応用	屋内
タリーランプ	該当なし
安全	ケンジントンスロット
リモコン	赤外線
操作条件	温度：0° C から+35° C; 湿度：20%から 80% 大気圧：700～1060hpa
保管および輸送条件	温度：-20° C から+60° C; 湿度：20%から 95% 大気圧：500～1060hpa
IP ストリーム仕様	
解像度	4K, 30fps
ネットワークビデオ圧縮フォーマット	H.264, H.265
最大フレームレート	4K, 30fps
ネットワークインターフェース	10 / 100 / 1000 Base-T
マルチストリーム機能	2 （RTSP / Web ページ）、4K 30fps（最大）
ネットワークプロトコル	IPv4, TCP, UDP, ARP, ICMP, IGMP, HTTP, DHCP, RTP / RTCP, RTSP, RTMP, VISCA over IP
USB 仕様	
コネクタ	USB 3.0
ビデオフォーマット	MJPEG, YUY2
オーディオフォーマット	PCM
USB ビデオクラス（UVC）	Video: UVC1.1 Audio: UAC1.0
ソフトウェア	
IP 検索および構成ツール	Windows®7 以降をサポート

仕様は予告なく変更する場合があります。

トラブルシューティング

トラブルシューティング
このセクションでは、このユニットの使用中に一般的な問題を解決するための役立つヒントを提供します。

出力画面に画像が表示されません。
1.このマニュアルに示されているように、すべてのコネクタを再度確認します。
2.ディスプレイ出力デバイスの設定を確認します。

出力画面の画像が歪んでいるか、画像がぼやけています。
1.変更された設定がある場合は、すべて元のメーカーのデフォルト設定にリセットします。 リモコンで、[メニュー]>[工場出荷時のデフォルト]>[オン]を押します。
2.必要に応じて、明るさとコントラストのメニュー機能を使用して歪みを減らします。
3.画像がぼやけている、または焦点が合っていないことに気付いた場合は、Web セットアップページの[オートフォーカス]ボタンをクリックします([ライブビュー]> [カメラコントロール])。

VISCA RS-232 制御 コマンドテーブル

Command Set	Command	Command Packet	Comments
CAM_Power	On	8x 01 04 00 02 FF	Power ON/OFF
	Off	8x 01 04 00 03 FF	
CAM_Zoom	Stop	8x 01 04 07 00 FF	
	Tele(Variable)	8x 01 04 07 2p FF	p=0 (Low) to 7 (High)
	Wide(Variable)	8x 01 04 07 3p FF	
	Direct	8x 01 04 47 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: Zoom Position, PTC310: 0x0000~0x6f20 PTC330: 0x0110~0x5490
CAM_Focus	Stop	8x 01 04 08 00 FF	
	Far (Standard)	8x 01 04 08 02 FF	Each 'Far/Near' needs a 'stop'
	Near (Standard)	8x 01 04 08 03 FF	
	Auto Focus	8x 01 04 38 02 FF	
	Manual Focus	8x 01 04 38 03 FF	
	One Push	8x 01 04 18 01 FF	
	Direct	8x 01 04 47 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: Zoom Position
CAM_WB	Auto	8x 01 04 35 00 FF	Normal Auto
	ATW	8x 01 04 35 04 FF	
	Indoor	8x 01 04 35 01 FF	
	Outdoor	8x 01 04 35 02 FF	
	One Push WB	8x 01 04 35 03 FF	One Push WB mode
	Manual	8x 01 04 35 05 FF	Manual Control mode
	One Push	8x 01 04 10 05 FF	One Push WB Trigger
CAM_RGain	Up	8x 01 04 03 02 FF	Manual Control of R Gain
	Down	8x 01 04 03 03 FF	
CAM_Bgain	Up	8x 01 04 04 02 FF	Manual Control of B Gain
	Down	8x 01 04 04 03 FF	
CAM_AE	Full Auto	8x 01 04 39 00 FF	Automatic Exposure mode
	Manual	8x 01 04 39 03 FF	Manual Control mode
	Shutter Priority	8x 01 04 39 0A FF	Shutter Priority Automatic Exposure mode
	Iris Priority	8x 01 04 39 0B FF	Iris Priority Automatic Exposure mode
	Bright	8x 01 04 39 0D FF	Bright Mode (Manual control)
CAM_Shutter	Up	8x 01 04 0A 02 FF	Shutter Setting
	Down	8x 01 04 0A 03 FF	

CAM_Iris	Up	8x 01 04 0B 02 FF	Iris Setting
	Down	8x 01 04 0B 03 FF	
CAM_Gain	Up	8x 01 04 0C 02 FF	Gain Setting
	Down	8x 01 04 0C 03 FF	
CAM_Bright	Up	8x 01 04 0D 02 FF	Bright Setting
	Down	8x 01 04 0D 03 FF	
	Up	8x 01 04 0E 02 FF	Exposure Compensation Amount Setting
	Down	8x 01 04 0E 03 FF	
CAM_Backlight	On	8x 01 04 33 02 FF	Back Light Compensation ON/OFF
	Off	8x 01 04 33 03 FF	
CAM_Preset	Reset		pp: Preset Number 0x00~0xFF
	Set	8x 01 04 3F 01 pp FF	
	Recall	8x 01 04 3F 02 pp FF	
CAM_Menu	On/Off	8x 01 06 06 10 FF	Display ON/OFF
Pan-tilt Drive	Up	8x 01 06 01 VV WW 03 01 FF	VV: Pan speed setting 0x01 (low speed) to 0x18 (high speed) WW: Tilt speed setting 0x01 (low speed) to 0x18 (high speed)
	Down	8x 01 06 01 VV WW 03 02 FF	
	Left	8x 01 06 01 VV WW 01 03 FF	
	Right	8x 01 06 01 VV WW 02 03 FF	
	UpLeft	8x 01 06 01 VV WW 01 01 FF	
	UpRight	8x 01 06 01 VV WW 02 01 FF	
	DownLeft	8x 01 06 01 VV WW 01 02 FF	
	DownRight	8x 01 06 01 VV WW 02 02 FF	
	Stop	8x 01 06 01 VV WW 03 03 FF	
	Home	8x 01 06 04 FF	
	Reset	8x 01 06 05 FF	
Absolute Position (v26 or above)		8x 01 06 02 VV WW 0Y 0Y 0Y 0Y 0Z 0Z 0Z 0Z FF	VV: Pan speed setting 0x01 (low speed) to 0x18 (high speed) WW: Tilt speed setting 0x01 (low speed) to 0x18 (high speed) YYYY: Pan Position 8A14 to 762C (CENTER 0000) ZZZZ: Tilt Position 468B to E898 (Image Flip: OFF) (CENTER 0000)
CAM_WDR	On	8x 01 04 3D 02 FF	Wdr ON/OFF
	Off	8x 01 04 3D 03 FF	
CAM_MenuEnter		8x 01 7E 01 02 00 01 FF	Enter Submenu
Tally Lamp ON		8x 01 7E 01 0A 00 02 FF	
Tally Lamp OFF		8x 01 7E 01 0A 00 03 FF	

Freeze	Freeze On	81 01 04 62 02 FF	Freeze On Immediately
	Freeze Off	81 01 04 62 03 FF	Freeze Off Immediately
	Preset Freeze On	81 01 04 62 22 FF	Freeze On When Running Preset
	Preset Freeze Off	81 01 04 62 23 FF	Freeze Off When Running Preset
CAM_Memory Special	Set	8x 01 04 3F 01 pp FF	pp: 0x00 To 0xFF normal preset pp: 0x5F => Trun on OSD menu pp: 0xA0 => Full Body pp: 0xA1 => Upper Body pp: 0xA2 => Tracking Point pp: 0xA3 => Switch pp: 0xA4 => Presenter mode (supported in FW v25 or newer) pp: 0xA5 => Zone mode (supported in FW v25 or newer) pp: 0xA6 => Hybrid mode (supported in FW v35 or newer)
Absolute Position	Set	8x 01 06 02 VV WW 0Y 0Y 0Y 0Y 0Z 0Z 0Z 0Z FF	VV: Pan speed setting 0x01 (low speed) to 0x18 (high speed) WW: Tilt speed setting 0x01 (low speed) to 0x18 (high speed) YYYY: Pan Position 8A14 to 762C (CENTER 0000) ZZZZ: Tilt Position 468B to E898 (Image Flip: OFF) (CENTER 0000) (Supported in FW v26 or above)
RTMP	On	8x 01 04 A2 02 FF	
	Off	8x 01 04 A2 03 FF	
Video mode	IP+Stream	8x 01 04 A3 00 FF	
	USB only	8x 01 04 A3 01 FF	
	NDI only	8x 01 04 A3 02 FF	
	Streaming only	8x 01 04 A3 03 FF	
Reboot	On	8x 01 04 A4 FF	

Inquiry Command	Command Packet	Reply Packet	Comments
CAM_PowerInq	8x 09 04 00 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
CAM_WBModeInq	8x 09 04 35 FF	y0 50 00 FF	Auto
		y0 50 01 FF	In Door
		y0 50 02 FF	Out Door
		y0 50 03 FF	One Push WB
		y0 50 04 FF	ATW
		y0 50 05 FF	Manual
CAM_RGainInq	8x 09 04 43 FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: R Gain
CAM_BGainInq	8x 09 04 44 FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: B Gain
CAM_AEModeInq	8x 09 04 39 FF	y0 50 00 FF	Full Auto
		y0 50 03 FF	Manual
		y0 50 0A FF	Shutter Priority
		y0 50 0B FF	Iris Priority
		y0 50 0D FF	Bright
CAM_ShutterPosInq	8x 09 04 4A FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: Shutter Position
CAM_IrisPosInq	8x 09 04 4B FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: Iris Position
CAM_GainPosInq	8x 09 04 4C FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: Gain Position
CAM_BrightPosInq	8x 09 04 4D FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: Bright Position
CAM_ExpCompPosInq	8x 09 04 4E FF	y0 50 00 00 0p 0q FF	pq: ExpComp Position
CAM_FocusModeInq	8x 09 04 38 FF	y0 50 02 FF	Auto Focus
		y0 50 03 FF	Manual Focus
CAM_FocusPosInq	8x 09 04 48 FF	y0 50 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: Focus Position
zoom_Pos_Inq	8x 09 04 47 FF	y0 50 0p 0q 0r 0s FF	pqrs: Zoom Position
PT_Pos_Inq	8x 09 06 12 FF	y0 50 0Y 0Y 0Y 0Y 0Z 0Z 0Z 0Z FF	YYYY: Pan Position 8A14 to 762C (CENTER 0000) ZZZZ: Tilt Position 468B to E898 (Image Flip: OFF) (CENTER 0000)
CAM_Preset Inq	8x 09 04 3F FF	y0 50 pp FF	Return the last preset number which has been operated pp:01-FF
CAM_OSD MENU on/off	8x 09 7E 04 76 01 FF	y0 50 02 FF	On
		y0 50 03 FF	Off
Firmware version	8x 09 36 69 04 FF	y0 50 0p 0q 0r 0s 0t 0u 0v 0w FF	fw_ver: p.q.rstu.vw

VISCA over IP 設定

VISCA over IP

PORT

Internet protocol	IPv4
Transport protocol	UDP
Port address	52381

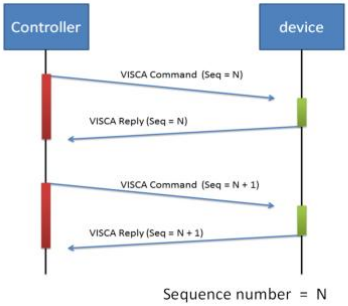
FORMAT

	byte 0	byte 1	byte 2	byte 3	byte 4	byte 5	byte 6	byte 7	byte8 ~~~ byte23
func	Payload type		Payload length		Sequence number				Payload (1 to 16 bytes)
data	Value1	Value2	1~16 (0x0001~0x0010)		0X00000000 ~ 0XFFFFFFFF				VISCA Packet (see page VISCA)

Payload type

Name	Value1	Value2	Description
VISCA command	0x01	0x00	Stores the VISCA command.
VISCA inquiry	0x01	0x10	Stores the VISCA inquiry.
VISCA reply	0x01	0x11	Stores the reply for the VISCA command or VISCA inquiry

Sequence number



Sequence number = N

CGI コマンドリスト

CGI List for Video Transmission					
CGI item name	URL	Command	Parameter Name	Parameter value	Description
Get JPEG	/snapshot				1280x720 jpg
Get RTSP stream	rtsp://ip/live_st1				

CGI List for Audio					
CGI item name	URL	Command	Parameter Name	Parameter value	Description
Auto Echo Cancel	/cgi-bin?Set=	ado_echo_cancel,3,N		0 ~ 1	0 = OFF, 1 = ON
Noise Suppression	/cgi-bin?Set=	ado_noise_suppression,3,N		0 ~ 4	0 = OFF, 1 = NR DSP, 2 = NR, 3 = NR + BF, 4 = NR
Audio Beam Forming	/cgi-bin?Set=	ado_mic_bf_type,3,N		0 ~ 5	0 = 30°, 1 = 50°, 2 = 70°, 3 = 90°, 4 = 110°, 5 = 130°
Audio In Volume	/cgi-bin?Set=	ado_vol,3,N		0 ~ 10	0 ~ 10 volume
Output Type	/cgi-bin?Set=	ado_out_path,3,N		0 ~ 2	0 = Speaker, 1 = HDMI, 2 = Both
Output Volume	/cgi-bin?Set=	ado_spk_gain,3,N		0 ~ 10	0 ~ 10 volume

CGI List for Camera Control					
CGI item name	URL	Command	Parameter Name	Parameter value	Description
up start	/cgi-bin?SetPtzf=	1,0,1&(random)			
up end	/cgi-bin?SetPtzf=	1,0,2&(random)			
down start	/cgi-bin?SetPtzf=	1,1,1&(random)			
down end	/cgi-bin?SetPtzf=	1,1,2&(random)			
left start	/cgi-bin?SetPtzf=	0,1,1&(random)			
left end	/cgi-bin?SetPtzf=	0,1,2&(random)			
right start	/cgi-bin?SetPtzf=	0,0,1&(random)			
right end	/cgi-bin?SetPtzf=	0,0,2&(random)			
zoom_in start	/cgi-bin?SetPtzf=	2,0,1&(random)			
zoom_in end	/cgi-bin?SetPtzf=	2,0,2&(random)			
zoom_out start	/cgi-bin?SetPtzf=	2,1,1&(random)			
zoom_out end	/cgi-bin?SetPtzf=	2,1,2&(random)			
set preset:	/cgi-bin?ActPreset=	1,N&(random)			N : position
load preset:	/cgi-bin?ActPreset=	0,N&(random)			N : position

CGI List for Various Settings					
CGI item name	URL	Command	Parameter Name	Parameter value	Description
exposure value	/cgi-bin?Set=	img_expo_expo,3,N&(random)	value	1 ~ 9	N : value
saturation	/cgi-bin?Set=	img_saturation,3,N&(random)	value	0 ~ 10	N : value
contrast	/cgi-bin?Set=	img_contrast,3,N&(random)	value	0 ~ 4	N : value
Reboot	GET(Basic Authentication)	/cgi-bin?OnePush=!			
Factory Reset	GET(Basic Authentication)	/cgi-bin?OnePush=d			
RTMP Start streaming	/cgi-bin?Set=	vdo_rtmp_enable,3,1			
RTMP Stop streaming	/cgi-bin?Set=	vdo_rtmp_enable,3,0			
Status get (Modle name & mac & FW_VER)	/cgi-bin?SetString=	sys_name&net_mac&sys_fw_version&_=1635216271678		http://10.100.105.110/cgi-bin?GetString=sys_name&net_mac&sys_fw_version&_=1635216271678	
Serial No. get		/cgi-bin?GetSerialNumber&_=1635216271680		http://10.100.105.110/cgi-bin?GetSerialNumber&_=1635216271680	
uploadwav	/uploadwav/uploadwav?Set=	ado_playback_file,3,N		0 ~ 9	
oneclick	/cgi-bin?Set=	ptz_oneclick_x,3,N1&ptz_oneclick_y,3,N2&ptz_one_click_spd,3,N3		ptz_one_click_spd 1~24	